

MASSEY FERGUSON TRACTOR

MF 1705M SERIES



MASSEY FERGUSON



エム・エス・ケー農業機械株式会社

New Engine

使命を全うするものは美しい。

目標を見失う事のない鋭い眼差し、直向きさと冷静さを併せ持った精悍な顔立ち。過酷な環境をものともしない強靭な体躯で、ただ使命を全うする。

大排気量・クリーン・燃費すべてに満足を。

粘り強いロングストロークエンジン

AGCO POWER社製の3気筒、3.3L大排気量エンジンを搭載。低回転での高出力を実現し、粘り強いエンジン性能を発揮します。

SCRシステム搭載

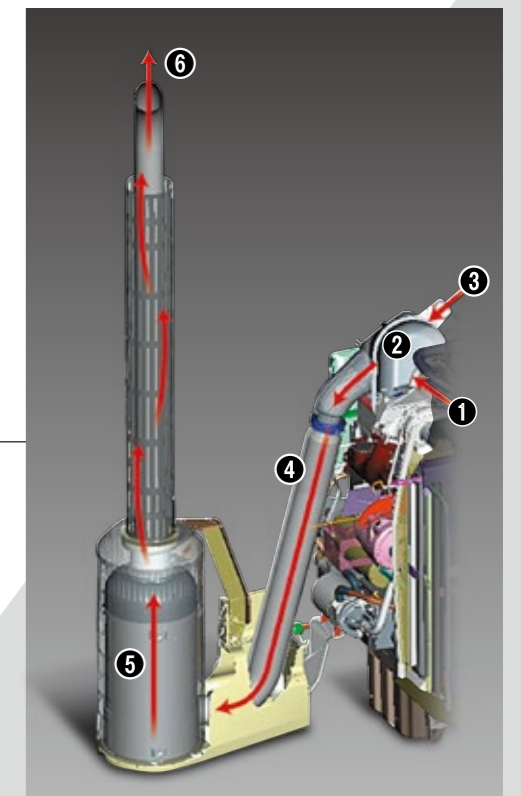
SCRシステムを採用し、特殊自動車排出ガス4次規制に適合しています。

■SCRシステムのメリット

燃焼が行われた後に処理する事で、エンジンの燃料噴射とタイミングを最適な燃焼のために設定できるため、燃料消費量を最小限に抑えながら、最大限の性能・パワー・トルクを発揮します。

- ①ターボチャージャーから出た排気ガスはDOCシリンダーに入ります。
- ②排気ガスはディーゼル酸化触媒を通り、CO（一酸化炭素）・HC（ガス状炭化水素）・PM（粒子状汚染物質）が取り除かれます。NOxが尿素と反応する準備が整います。
- ③精密な尿素水噴射を行います。
- ④尿素水と混ぜた排気ガスはDOCシリンダーから出て2つの触媒を有する排気管に到達します。
- ⑤2つの触媒と2つのスリップ触媒を排気ガスが通ると、NOxは無害の窒素と水に変化します。触媒とスリップ触媒を平行して使用する事で、排気管の直径を小さくでき、優れた視界性と最大限の排気制御を実現します。
- ⑥きれいな空気と水蒸気が排気管から出ていきます。

※ 1775M シリーズには SCR は装着はされていません。



尿素水タンク

UREA Tank & Fuel Tank

大容量で高能率作業を実現！！ 大容量尿素水タンク & 燃料タンク

大容量のタンクを装備していますので、長時間作業に適しています。また、尿素水タンクは熱の影響を受けにくい場所に配置しています。

燃料タンク：108L
尿素水タンク：15L（1775M シリーズには非搭載）



Axel Memory

アクセルメモリ 最適なエンジン回転数にワンタッチで切り替え

任意のエンジン回転数を2種類記憶させ、ワンタッチで必要なエンジン回転数を復帰できるので、操作負担を軽減できます。

Transmission



Linkage



Linear Lever リニアレバー

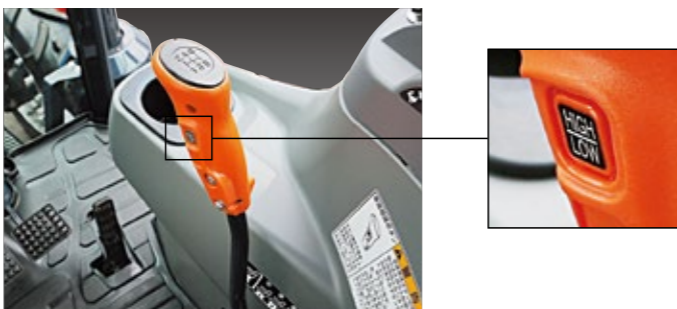
■パワーリニアシフト

前・後進の切替がノークラッチでスムーズに行えます。



Multi Speed 多段変速

Hi/Lo付き前後進36段トランスミッションを搭載（L型）。前後進36段の作業速により、水田・畑作から牧草作業まで、様々な作業で最適な車速が得られます。



“作業機を操る”本能を呼び覚ます。

■最大油圧揚力 2.5t/2.9t/3.3t（アシスト付き）

MF1775Mでは2.5t/2.9t、MF1785M・MF1795Mでは3.3tの最大油圧揚力とし、重量のある作業機も余裕を持って装着できます。粘り強いエンジンと適応性の高いミッションとの組合せで作業効率が向上します。

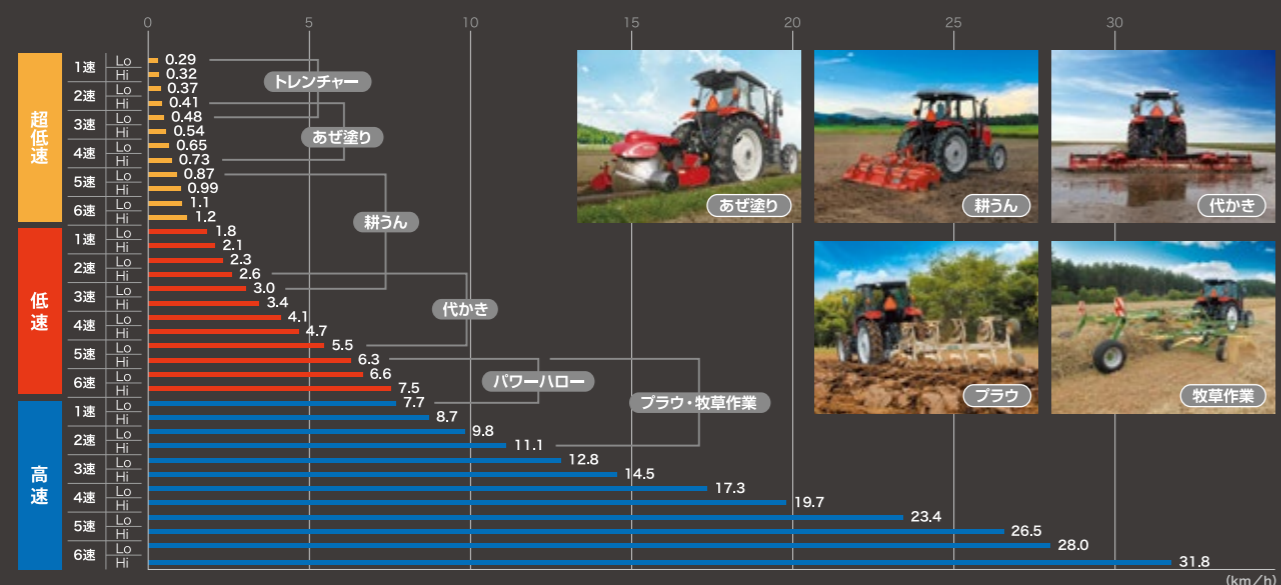
	油圧揚力		
	アシストシリンダ 2本	アシストシリンダ 1本	—
	3.3t	2.9t	2.5t
MF1795M・MF1785M	○	—	—
MF1775M WX、WM	—	OPT	○



※写真はWD型

車速グラフ (MF1795ML型、R仕様)

求める変速、スピード、伝達効率を実現する。



※L型：Hi/Lo付き前後進36段トランスミッション搭載。
※エンジン定格回転時、車速はタイヤサイズにより異なります。
※L型以外は18段。 ※前進での車速です。

前後進36段の作業速により、水田から畑作まで、様々な作業で最適な車速が得られます。

外部油圧

外部油圧は、最大3連まで装着可能です。油圧取出しのサイズは1/2インチです。全バルブ単複切替式バルブを採用しています。

- WX型式：外部油圧1連標準 **クイックカブラ無**
 - WD、WM、外部油圧2連標準 **クイックカブラ付き**
- 操作レバーとバルブキャップはそれぞれ同じ色で区別されており、誤操作を防止します。
- 1連目（黒）…3ポジションバルブ
 - 2連目（青）…4ポジションバルブ（Bポートロック機能付き）
 - 3連目（緑）…OPT



フックエンド式 トップリンク&ローリンク (WX型を除く)

作業機の付け替えが簡単に行えます。



PTO



あなたの意思に作業機が呼応する。



PTO回転スイッチ
PTOの回転を走行に関係なく手元のスイッチで「入・切」できます。

自動水平制御 (WX型)

自動で作業機の水平を制御しますので、耕うん・代かき作業がきれいに仕上がります。

選べるPTO

ご希望の作業に適したPTO回転数をご用意しています。

	PTO			推奨形態
	540/750	540/750/ グランド	540/1000	
LWX	○			水田
JLW	○			畑作
W D			○	畑作・酪農
W M		○		畑作・酪農

豊富なバリエーション

豊富な仕様により、ご希望の作業にマッチした装備を選べます。

●オートブレーキ

圃場作業で旋回操作を行う際、片ブレーキ操作を自動で行う事で、ペダル操作が不要となり、簡単に隣接作業が行えます。ブレーキ力調整ダイヤル付きです。

●スーパーフルターン (WM型を除く)

旋回時に前輪が増速回転しますので、枕地での小回りのきいた旋回が行えます。

●オートリフト (WX型)

ハンドルを切ると自動で作業機が上昇しますので、旋回操作が簡単です。また、作業機の上忘れを防止しますので、快適に作業が行えます。

●バックアップ (WX型)

パワーリニアレバーを後進に入ると作業機が自動で上昇します。作業機を破損する事なく、安心して作業が行えます。



Cabin



追い求めたもの…
それはいかに負担なく
快適な空間であるか。

快適BIGキャビン

大容量キャビンで広々と快適に作業を行え、マフラーのレイアウトに配慮し、広い視界を確保しました。
また、センターホーン付きステアリングを採用し、操作性が向上しました。



- 1 Grammer社製 サスペンションシート
オペレーターに合わせて調整ができるので、快適な乗り心地を実現します。
- 2 USB端子付きラジオ
お好みの音楽を楽しみながら作業ができます。
- 3 エアコン
年中通して快適に作業が行えます。
- 4 ドリンクホルダー
長時間作業での水分補給も行えます。

Variations

あらゆるシチュエーションで活躍。



ズームトレッド仕様

後輪油圧ズームトレッド（J型）を採用。作物の畝間に合わせて、後輪のトレッドをダイヤル操作一つで調整できます。畝間の異なる作物の栽培において、1台で管理作業が可能です。

型式	輪距
MF1795MJLWTR	1,205mm ~ 1,445mm
MF1775MJLWM	1,220mm ~ 1,460mm

Safety

安心から生まれる充実した農業ライフ。



4灯プロジェクト式ヘッドライト&作業灯
トラクタ前方・後方を明るく照らし、夜間の作業も安心して行えます。

※路上走行中、キャビン作業灯は必ず消灯してください。



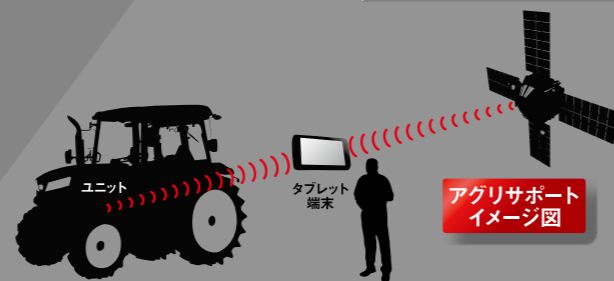
低速車マーク
昼夜問わず見やすいマークで、路上走行も安心です。

AGRISUPPORT OPTION

日々進化する農業に適応するアグリサポート。

作業や農機の情報が見える。

機体センサーの情報をユニットが読み取り、オペレータにタブレット端末を通してわかりやすく伝えます。日頃の作業管理・機械管理情報の記録を簡単にし、分析に役立ちます。これまで必要だった整備・点検・作業日誌の記録などの時間・資材費削減により、お客様のより良い農業経営をサポートします。



月額ソフト使用料 **0円***

※通信料、表示用端末機器代金は別途必要となります。

作業管理サポート Work Management Support

- 1 肥料・薬剤散布の管理
- 2 圃場の作業管理
- 3 作業工程の記録



圃場管理画面

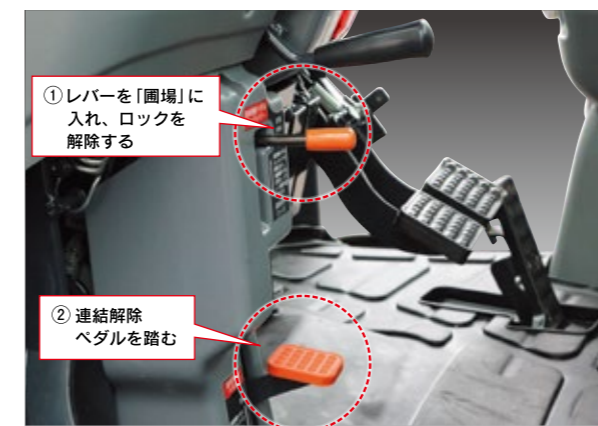
機械管理サポート Machine Maintenance Support

- 1 本機情報の管理
- 2 アラート情報の管理
- 3 アラート発生情報



機械管理画面

※表示用端末機器は別売りです。



①レバーを「圃場」に入れ、ロックを解除する

② 連結解除ペダルを踏む

片ブレーキ誤操作防止装置

安全装置を新しく採用し、走行中に片ブレーキを誤操作する事を防ぎます。ブレーキの連結を忘れる事による事故を防止し、安全に寄与します。



●ロック解除時は、警告灯が点灯します。

路上時（ロック）

ブレーキは常時連結されています。路上走行時は、レバーをこの位置にしてください。

圃場時（解除）

左側の片ブレーキ解除ペダルを踏んでいる間のみ、片ブレーキを使用できます。



良好なメンテナンス性。

フルオープンボンネット

ボンネットはワンタッチでフルオープン。エンジン周りのお手入れが容易に行えます。



エンジンオイル点検

エアクリーナー点検

ミッションオイル点検

■主要諸元表								
名称		1705M シリーズ						
販売型式名		MF1775M						
区分	本機	LWX		JLWM		WMP		
	タイヤ	H	21H	—	—	—	22	
駆動方式		4 輪駆動						
機体寸法	全長 (mm)	3,885			3,970			
	全幅 (mm)	1,755	1,825	1,755	1,755	1,755	1,755	
	全高 (mm)	2,565	2,575	2,560	2,560	2,675	2,685	
	最低地上高 (mm)	450	460	445	405	400	410	
機体重量 (kg)		3,135	3,145	3,125	3,290	3,000	3,010	
エンジン	型式名		E33AWIC-70					
	種類		水冷 4 サイクル 3 気筒立形ディーゼルトーポインタークーラ式					
	総排気量 (L [cc])		3,297					
	定格出力 (kW [PS] /rpm)		53 [72.1] /2,200					
	最大出力 (kW [PS] /rpm)		55 [74.7] /2,000					
	使用燃料		ディーゼル軽油 (イ) ※ 1					
	燃料タンク容量 (L)		108					
	尿素水タンク容量 (L)		—					
走行部	タイヤ	前輪	9.5-22	9.5-24	9.5-22	8.3-24	8.3-24	9.5-24
		後輪	12.4-36H	16.9-30H	12.4-36	12.4-36	12.4-36	13.9-36
	軸距 (mm)		2,250					
	軸距 (mm)	前輪 (mm)	1,395	1,395	1,395	1,400	1,400	1,395
		後輪 (mm)	1,340	1,400	1,340	1,340	1,340	1,340
	クラッチ型式		電子油圧式湿式多板					
	ブレーキ型式		一系統左右独立、湿式ディスク機械式					
	かじ取り方式		全油圧型パワーステアリング					
	変速方式		メカシフト+増減ボタンシフト			メカシフト		
	変速段数		36			18		
	走行速度 (km/h) ※ 2	前進	0.27 ~ 29.8	0.27 ~ 30.2	0.27 ~ 29.8	0.27 ~ 29.8	0.30 ~ 29.8	0.31 ~ 30.0
		後進	0.26 ~ 28.8	0.26 ~ 29.2	0.26 ~ 28.8	0.26 ~ 28.8	0.29 ~ 28.8	0.30 ~ 29.0
最小回転半径 (m)		3.4						
P T O	回転速度	標準 (rpm)	596・775					
		グランド (rpm)	—		16/ 後輪 1 回転			
	軸径 (mm)	35						
けん引装置		—		ドローバヒッチ・スイングドローバ				
作業機 昇降装置	制御方式	ポジションコントロール・ドラフトコントロール						
	装着方式	JIS2 形						
安全キャブ / フレーム	型式名	SC182	SC182	SC182	SC182	SF715	SF715	
	型式検査 合格番号	申請予定						
	種類	安全キャブ (P 型：安全フレーム)						
型式名		キセキ 1774						
安全鑑定番号		申請予定						
型式認定番号 (小型特殊自動車)		申請予定						
運転免許		大型特殊免許						

※ 1 ディーゼル軽油 (イ) とは、バイオディーゼル燃料を混合しない軽油です。
 ※ 2 走行速度は、エンジンの定格回転時における理論車速です。

MF1785M						MF1795M									
LWX		WD		WDP		LWX		JLW		WD		WDP		WMP	
10H	12	R	10R	R	10R	H	10H	12	TR	12R	10R	TR	12R		
4 輪駆動						4 輪駆動									
3,885			3,970			3,884			3,970						
1,765	1,880	1,770	1,770	1,780	1,780	1,765	1,765	1,880	1,755	1,870	1,780	1,815	1,880		
2,620	2,625	2,600	2,600	2,715	2,715	2,620	2,620	2,625	2,580	2,615	2,715	2,660	2,730		
460	465	425	425	415	415	460	460	465	400	440	415	400	435		
3,440	3,410	3,420	3,440	3,270	3,295	3,435	3,440	3,410	3,515	3,455	3,295	3,220	3,300		
E33AWFC-85						E33AWFC-95									
水冷 4 サイクル 3 気筒立形ディーゼルトーポインタークーラ式						水冷 4 サイクル 3 気筒立形ディーゼルトーポインタークーラ式									
3,297						3,297									
64 [87.0] /2,200						71.3 [97.0] /2,200									
71 [96.5] /2,000						75 [102.0] /2,000									
ディーゼル軽油 (イ) ※ 1						ディーゼル軽油 (イ) ※ 1									
108						108									
15						15									
11.2-24	11.2-24	9.5R24	11.2R24	9.5R24	11.2R24	9.5-24	11.2-24	11.2-24	9.5R24	11.2R24	11.2R24	9.5R24	11.2R24		
13.6-38H	16.9-34	13.6R38	13.6R38	13.6R38	13.6R38	13.6-38H	13.6-38H	16.9-34	12.4R38	16.9R34	13.6R38	12.4R38	16.9R34		
2,275						2,275									
1,445	1,445	1,425	1,445	1,425	1,445	1,425	1,445	1,445	1,425	1,445	1,445	1,425	1,445		
1,430	1,445	1,430	1,430	1,430	1,430	1,430	1,430	1,445	1,385	1,445	1,430	1,430	1,445		
電子油圧式湿式多板						電子油圧式湿式多板									
一系統左右独立、湿式ディスク機械式						一系統左右独立、湿式ディスク機械式									
全油圧型パワーステアリング						全油圧型パワーステアリング									
メカシフト+増減ボタンシフト		メカシフト				メカシフト+増減ボタンシフト			メカシフト						
36		18				36			18						
0.29 ~ 32.1	0.29 ~ 32.2	0.32 ~ 31.8	0.32 ~ 31.8	0.32 ~ 31.8	0.32 ~ 31.8	0.29 ~ 32.1	0.29 ~ 32.1	0.29 ~ 32.2	0.27 ~ 30.5	0.33 ~ 32.2	0.32 ~ 31.8	0.33 ~ 30.5	0.33 ~ 32.1		
0.28 ~ 31.0	0.28 ~ 31.2	0.31 ~ 30.7	0.31 ~ 30.7	0.31 ~ 30.7	0.31 ~ 30.7	0.28 ~ 31.0	0.28 ~ 31.0	0.28 ~ 31.2	0.26 ~ 29.5	0.32 ~ 31.2	0.31 ~ 30.7	0.32 ~ 29.5	0.32 ~ 31.0		
3.9						3.9									
596・775		596・1010				596・775			596・1010			596・775			
—						—									
35						35									
ドローバヒッチ		ドローバヒッチ・スイングドローバ				ドローバヒッチ			ドローバヒッチ・スイングドローバ						
ポジションコントロール・ドラフトコントロール						ポジションコントロール・ドラフトコントロール									
JIS2 形						JIS2 形									
SC181	SC181	SC181	SC181	SF715	SF715	SC181	SC181	SC181	SC181	SC181	SF715	SF715	SF715		
申請予定						申請予定									
安全キャブ (P 型：安全フレーム)						安全キャブ (P 型：安全フレーム)									
キセキ 1764						キセキ 1764									
申請予定						申請予定									
申請予定						申請予定									
大型特殊免許						大型特殊免許									

※本カタログ内の仕様・装備品は絶え間ない技術改良により予告なく変更する事があります。
 ※本カタログは全世界に向けて発行されているものを使用しているため、日本国内向けの仕様、数値、標準仕様、オプション品については弊社支社・営業所へお問合せください。
 ※いくつかの安全ガード、保安部品は撮影のため外されている事がありますのでご了承ください。
 ▲トラクター乗車時の重大事故が発生しています。運転者も補助席の方も必ずシートベルトを着用しましょう。着用しない場合、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な障害につながる恐れがあります。

